

7.2 機種情報

7.2.1 機種情報読出し

機種情報読出し要求(上位システム ⇒ 厨房機器)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項目	R	K	sp	sp	sp	sp	0	0	0	1
	命令コード部						機器No(右詰)			
	要求	機種	コマンド拡張部分							
長さ	6						4			

機種情報読出し応答(上位システム ⇐ 厨房機器)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
項目	A	K	sp	sp	sp	sp	0	0	0	1	メーカーコード			機器分類					
	命令コード部						機器No(右詰)												
	応答	機種	コマンド拡張部分																
長さ	6						4				3			6					

※メーカーコード、機種名、製造番号は下記の文字に限る
半角英数字および次の半角記号(- . : + _ * ! () , = ;)

No.	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
項目	機種名																			製造番号										
	長さ	20																			10									

機種情報読出し応答のデータ長は、ヘッダ部を含め49バイト(固定長)。機器分類は、日本厨房工業会殿の『業務用厨房機器分類コード』とする。
メーカーコードの抜粋は以下のとおり。(敬称略) このテーブルは一元管理され、順次追加する。(メーカーコードの取得、確認についてはJEHCにお問い合わせください。)

メーカーコード				メーカー名				メーカーコード				メーカー名				メーカーコード				メーカー名			
A	G	sp		アイギ				H	A	sp		日立				N	W	sp		ニチワ電機			
A	H	sp		AIHO				H	D	sp		ハイデック				P	S	sp		パナソニック			
C	C	sp		中部コーポレーション				H	Z	sp		ホシザキ				S	A	sp		欠番			
C	K	sp		コメットカトウ				M	T	sp		メトロ電気工業				S	F	sp		欠番			
D	K	sp		ダイキン				M	Z	sp		マルゼン				S	W	sp		三和厨理			
F	D	sp		富士電機				N	C	sp		日本調理機				T	N	sp		タニコー			
F	J	sp		フジマック				N	K	sp		中西製作所				W	S	sp		ワシオ厨理工業			
F	K	sp		フクシマガリレイ				N	S	sp		日本洗淨機				E	R	sp		エレクター			

【 機器 No. 】 4桁数字

- 基本的にTCP/IP接続のソケット通信をベースとしていますので、一対一のシングル接続を予定している。よって、IPアドレスが機器管理アドレスになる。
機器No.は、上位システム側の管理番号として使用するか、固定値の“0000”or“0001”の送受信が想定される。
機器No.は、IPアドレスに対してシングルで使用する場合(RS232Cのようなつなぎ方)、受信した機器番号を返信する。
- IPアドレスにマルチドロップする場合(RS485のようなつなぎ方)は、受信した機器No.が、機器の機器No.と一致した場合のみ返信する。
・RS485でマルチドロップする場合、基板側にシングル/マルチの切り替えが必要となる。(スイッチか、ソフト的な設定項目(パネルで設定変更できるように)にて)マルチドロップは、標準通信仕様では推奨していない。

7.2.2 機種情報書込み

機種情報書込み要求(上位システム ⇒ 厨房機器)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
項目	W	K	sp	sp	sp	sp	0	0	0	1	メーカーコード			機器分類					
	命令コード部						機器No(右詰)												
長さ	6										4				3			6	

No.	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
項目	機種名																			製造番号										
長さ	20																			10										

機種情報書込み要求のデータ長は、ヘッダ部を含め49バイト。(固定長)
更新するデータを書込み要求する。

機種情報書込み応答(上位システム ⇐ 厨房機器)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
項目	A	K	sp	sp	sp	sp	0	0	0	1	メーカーコード			機器分類					
	命令コード部						機器No(右詰)												
長さ	6										4				3			6	

No.	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49
項目	機種名																			製造番号										
長さ	20																			10										

機種情報書出し応答のデータ長は、ヘッダ部を含め49バイト。(固定長)
更新後のデータが、応答される。

7.2.3 機種情報読出し2

機種情報読出し2要求(上位システム⇒厨房機器)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項目	R	K	2	sp	sp	sp	0	0	0	1
	命令コード部						機器No(右詰)			
	要求	機種	コマンド拡張部分							
長さ	6						4			

機種情報読出し2応答(上位システム⇐厨房機器)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
項目	A	K	2	sp	sp	sp	0	0	0	1	メーカーコード			機器分類						標準通信rev		レシピ対象	画像F対象	レシピタイプ	通信Lv	制御F	ログF	名変F	MPtF		
	命令コード部						機器No(右詰)																								
	要求	機種	コマンド拡張部分																												
長さ	6						4				3			6						3		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

No.	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
項目	通信ポート2 (レシピ・データ用)					通信ポート3 (画像Flie用)					FTP通信ユーザーID										FTP通信 Pass Word									
長さ	5					5					10										10									

No.	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84
項目	画像保存フォルダ名																				レシピWait			
長さ	20																				4			

各項目の意味は以下とする。

項目	必須	形式	内容		
メーカー	必須	[7.2.1] 参照	メーカーコード(機種情報のメーカーコード)		
機器分類	必須	1バイト文字	日本厨房工業会『厨房機器分類コード』		
標準通信rev	必須	数値	標準通信仕様書のバージョン(第2版=002)		
レシピ対象	必須	Y or N	レシピ・データ対象	Y	対象機種
				N	非対象機種
画像F対象	必須	Y or N	画像ファイル対象	Y	対象機種
				N	非対象機種
レシピタイプ	必須	0~3	レシピタイプ	0	レシピ非対象
				1	単独運転型
				2	ステップ運転型
				3	次ステップ指示型

(次ページへ続く)

項目	必須	形式	内容		
通信Lv	必須	0~3	通信レベル	0	レシピ非対象機種
				1	常時可能
				2	PowerOFF中のみ可能
				3	PowerOFF中、または停止中で可能
制御F	必須	Y or N	制御フラグ	Y	制御指示可能
				N	制御指示禁止
LOGF	必須	Y or N	ログフラグ	Y	ログデータ対象機種
				N	ログデータ非対象機種
名変F	必須	Y or N	名称変更フラグ [7.8.1 名称書込み](コマンド`WN)	Y	可能
				N	禁止
MPtF	必須	Y or N	メニューパターン表示フラグ	Y	表示
				N	非表示
通信ポート2	必須	数値	TCP通信ポート番号(レシピ・データ用)	レシピ対象が「N」の場合、00000をセットする	
通信ポート3	必須	数値	FTP通信ポート番号(画像ファイル用)	画像F対象が「N」の場合、00000をセットする	
FTP通信ユーザーID	必須	1バイト文字	FTP通信ユーザーID(画像ファイル用)	画像ファイルの送受信を行わない場合、空白をセットする	
FTP通信PassWord	必須	1バイト文字	FTP通信PassWord(画像ファイル用)		
画像保存フォルダ名	必須	1バイト文字	機器の画像保存用フォルダ名+/		
レシピWait	必須	数値	[7.6.5 レシピ・インデックス書込み]/[7.6.7 レシピ・データ書込み] で使用する。 WRI要求または、WRD要求に対する機器からの応答を上位が受信してからレシピ・Wait時間(ms)経過後、次の要求を送信する。特に指定がない場合は、10msをセットして、上位に返信する。		

*)レシピタイプについて
詳細は、[7.6.1 レシピ概念]を参照。

*)Ethernetで直接通信する場合
・レシピ・データの通信と画像ファイルの通信は基本的に通信ポートを分けて行う。
・通信Lvによって、レシピ・データ書込み、画像ファイル書込みをモニタリング中でも可能か定義する。

*)シリアル通信の場合(通信ポート2、通信ポート3は、00000をセットする)
・画像ファイルの通信は不可。
・レシピ・データ書込み時は動作をしていない事とする。(Power Offまたは、停止)
・レシピ・データ書込み中は、その他の要求を受付けない。(モニタデータ読出し等)

【データ例】

20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
標準通信rev			レシピ 対象	画像F 対象	レシピ タイプ	通信 Lv	制御 F	ログ F	名変F	MPt F	通信ポート2 (レシピ・データ用)					通信ポート3 (画像File用)					FTP通信ユーザーID									
3			1	1	1	1	1	1	1	1	5					5					10									

51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
FTP通信PassWord										画像保存フォルダ名																			
10										20																			

20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
0	0	2	Y	Y	2	1	Y	Y	Y	Y	3	3	3	3	6	3	3	3	3	7	J	E	H	C	0	0	0	1	sp	sp

51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
J	E	H	C	0	0	2	S	C	sp	P	I	C	2	/	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp

※画像保存フォルダ名について

ftp://localhost/ は既知として、localhost/以降のフォルダ名をセットする。

フォルダ名のあとに「/」を付ける。

機器の画像保存用フォルダ名が「PIC2」の場合、「画像保存フォルダ名」セットするデータは「PIC2/」となる。

7.2.4 機種情報書き込み2

機種情報書き込み2要求(上位システム ⇒ 厨房機器)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
項目	W	K	2	sp	sp	sp	0	0	0	1	メーカーコード			機器分類						標準通信rev			レシピ対象	画像F対象	レシピタイプ	通信Lv	制御F	ログF	名変F	MPtF	
	命令コード部			機器No(右詰)				要求																							機種
長さ	6							4				3			6						3			1	1	1	1	1	1	1	1

No.	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
項目	通信ポート2 (レシピ・データ用)					通信ポート3 (画像Flie用)					FTP通信ユーザーID										FTP通信Pass Word									
長さ	5					5					10										10									

No.	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84
項目	画像保存フォルダ名																				レシピWait			
長さ	20																				4			

機種情報書き込み2応答(上位システム ⇐ 厨房機器)

No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
項目	A	K	2	sp	sp	sp	0	0	0	1	メーカーコード			機器分類						標準通信rev			レシピ対象	画像F対象	レシピタイプ	通信Lv	制御F	ログF	名変F	MPtF	
	命令コード部			機器No(右詰)				要求																							機種
長さ	6							4				3			6						3			1	1	1	1	1	1	1	1

No.	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
項目	通信ポート2 (レシピ・データ用)					通信ポート3 (画像Flie用)					FTP通信ユーザーID										FTP通信Pass Word									
長さ	5					5					10										10									

No.	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84
項目	画像保存フォルダ名																				レシピWait			
長さ	20																				4			

項目	必須	形式	内容	
メーカー	必須	[7.2.1] 参照	メーカーコード(機種情報のメーカーコード)	
機器分類	必須	1バイト文字	日本厨房工業会『厨房機器分類コード』	
標準通信rev	必須	数値	標準通信仕様書のバージョン(第2版=002)	
レシピ対象	必須	Y or N	レシピ・データ対象	Y 対象機種 N 非対象機種
画像F対象	必須	Y or N	画像ファイル対象	Y 対象機種 N 非対象機種
レシピタイプ	必須	0~3	レシピタイプ	0 レシピ非対象 1 単独運転型 2 ステップ運転型 3 次ステップ指示型
通信Lv	必須	0~3	通信レベル	0 レシピ非対象機種 1 常時可能 2 PowerOFF中のみ可能 3 PowerOFF中、または停止中で可能
制御F	必須	Y or N	制御フラグ	Y 制御指示可能 N 制御指示禁止
LOGF	必須	Y or N	ログフラグ	Y ログデータ対象機種 N ログデータ非対象機種
名変F	必須	Y or N	名称変更フラグ [7.8.1 名称書込み](コマンド`WN)	Y 可能 N 禁止
MPtF	必須	Y or N	メニューパターン表示フラグ	Y 表示 N 非表示
通信ポート2	必須	数値	TCP通信ポート番号(レシピ・データ用)	レシピ対象が「N」の場合、00000をセットする
通信ポート3	必須	数値	FTP通信ポート番号(画像ファイル用)	画像F対象が「N」の場合、00000をセットする
FTP通信ユーザーID	必須	1バイト文字	FTP通信ユーザーID(画像ファイル用)	画像ファイルの送受信を行わない場合、空白をセットする
FTP通信PassWord	必須	1バイト文字	FTP通信PassWord(画像ファイル用)	
画像保存フォルダ名	必須	1バイト文字	機器の画像保存用フォルダ名+/	
レシピWait	必須	数値	[7.6.5 レシピ・インデックス書込み]/[7.6.7レシピ・データ書込み]で使用する。 WRI要求または、WRD要求に対する機器からの応答を上位が受信してからレシピ・Wait時間(ms)経過後、次の要求を送信する。 特に指定がない場合は、10msをセットして、上位に返信する。	

*)Ethernetで直接通信する場合

- ・レシピ・データの通信と画像ファイルの通信は基本的に通信ポートを分けて行う。
- ・通信Lvによって、レシピ・データ書込み、画像ファイル書込みをモニタリング中でも可能か定義する。

*)シリアル通信の場合(通信ポート2、通信ポート3は、00000をセットする)

- ・画像ファイルの通信は不可。
- ・レシピ・データ書込み時は動作をしていない事とする。(Power Offまたは、停止)
- ・レシピ・データ書込み中は、その他の要求を受付けない。(モニタデータ読出し等)

【データ例】

20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
標準通信rev			レシビ対象	画像F対象	レシビタイプ	通信Lv	制御F	ログF	名変F	MPtF	通信ポート2 (レシビ・データ用)					通信ポート3 (画像Flie用)				FTP通信ユーザーID										
3			1	1	1	1	1	1	1	1	5					5				10										

51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
FTP通信PassWord										画像保存フォルダ名																			
10										20																			

81	82	83	84
レシビWait			
4			

20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
0	0	2	Y	Y	2	1	Y	Y	Y	Y	3	3	3	3	6	3	3	3	3	7	J	E	H	C	0	0	0	1	sp	sp
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	
J	E	H	C	0	0	2	S	C	sp	P	I	C	2	/	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	sp	

81	82	83	84
0	0	1	0

※画像保存フォルダ名について

ftp://localhost/ は既知として、localhost/以降のフォルダ名をセットする。フォルダ名のあとに「/」を付ける。
 機器の画像保存用フォルダ名が「PIC2」の場合、「画像保存フォルダ名」セットするデータは「PIC2/」となる。